



ぱんだぐみだより

2020年度8月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ペアーズ

暑い夏がやってきました。「今日は暑いね」や登園してからの第一声が「おはよう先生！今日は水遊びやるの？」と元気な声が飛び交っています。たくさん遊んで、たくさん食べて、そしてしっかり休息を取りながら、体調の変化に気を付けて、暑い夏を元気に楽しく過ごしていきたいと思います。



～最近のぱんだ組の流行り～

6月の後半から子どもたちが昆虫図鑑を取って、必ず開くページがあります。それは「トンボ」のページです。「おにやんま」というトンボの一種を探すためです。見つけては、友だちや保育者に大きな声で嬉しそうに「みてみて！おにやんまだよ！」と大はしゃぎです。1日に1回は誰かが探し発信しています。みんなで共有し終わると各自遊んでいた遊びに戻るのですが、また違うタイミングで他児が探しに…。それを繰り返す毎日です。それが面白いと同時に不思議な現象だと日々思っています。また、今までは特定の図鑑だったのですが、違う図鑑でも「おにやんま」を見つけ、大盛り上がりです。

～ナスの収穫～

ナスが大きくなり、収穫をして食べたことで、子どもたちの中で“自分たちが育てているナス！”という認識が深まったのか、園庭に出る前に子どもたちから「お水は？」と問いかける声が聞こえるようになりました。そこで、水のやり方を変えました。担当を決めず水をあげたい人があげるようにしています。園庭に出て、ナスが大きくなっているのを見て「先生！大きい！取ろう！」という声も…。今回のナスの苗植えで少しでもナスへの苦手意識がなくなればなと思いますが、調理の仕方や見た目で少し抵抗がある子もいるようです。誰かが食べて「美味しい」という声を聞くまで食べない子もいます。1口食べるとお皿からなくなるのも速いです。後、何回収穫できるかわかりませんが、今後も楽しみにしていきたいと思います。



☆お願い☆

汗をかいたり、汚れたり、着替えをする回数が多くなります。持ち物には必ず名前をご記入ください。

また、かごの中のシャツ・ズボン・肌着は、毎日確認していただき、足りないものがないように補充をお願いします。

お忙しいところ、お手数ですが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

♪今月の歌♪

- 1、おばけなんてないさ おばけなんてうそさ
ねぼけたひとが みまちがえたのさ
だけどちょっと だけどちょっと ぼくだってこわいな
おばけなんてないさ おばけなんてうそさ
- 2、ほんとおばけが でてきたら
どうしよう れいそうこにいれて
カチカチにしちゃおう
だけどちょっと だけどちょっと ぼくだってこわいな
おばけなんてないさ おばけなんてうそさ